

35 年間の実績とその有効性が「[Mental Measurements Yearbook](#)」で検証されました。

「**プリペアー・エンリッチ**」プログラムは、家族療法先駆者のデイビッド・オルソン博士による結婚前後カウンセリング、カップルカウンセリングに有効な心理アセスメントですが、残念ながら日本ではその名はあまり知られていません。

この度、心理と教育の専門家が信頼しうる検査を選別し活用するために、最も広範囲に及ぶ情報を収集している「[Mental Measurements Yearbook](#)」の 2017 年度版で「**プリペアー・エンリッチ**」が高い評価をいただき、以下のように紹介されました。どうぞ皆さまの専門的なお働きの一部に加えていただき、日本のカップルカウンセリングの入り口を広げ、カップルの良き関係構築のお役に立てたらと願っております。

「[Mental Measurements Yearbook](#)」 2017 年 第 20 版 による評価

「**プリペアー・エンリッチ**」は、心理測定的にも確実で根拠を有し、これまでの年月の中で、カップルにすでに築き上げられた絆や課題を確認して、成長へと導く良き手引きであることが証明されてきた。検査も分析結果も解りやすく、ファシリテーターが有効的に活用できるものである。」
「検査そのものも、とても理解しやすく、それぞれのカップルの状態や必要に応じてカスタマイズされている。」

「**プリペアー・エンリッチ**」は、その分析結果や活用において、確かなエビデンスによる信頼性と妥当性を持った全体的に優秀なツールである。カップルの関係向上のために有効的な活用ができるものである。」

「**プリペアー・エンリッチ**」の妥当性と信頼性

このプログラムは、心理テストの形で開発され、すでに高い妥当性と信頼性を科学的に証明されています。

「**プリペアー；結婚前用**」の妥当性は、80-85%でブレン・J・ファーワーズ博士 (Fowers and Olson, 1986 年)、アンドレア・S・ラーセン博士の別の研究によっても確認されています。(Larsen and Olson, 1989 年)

婚前のカップルが別居・離婚するか、あるいは幸せな結婚生活を築くかを、80-85%の確率で見分けることができると示唆されています

「**エンリッチ；既婚者用**」は 85%の確率で問題のあるカップルと幸せなカップルを見分けることができると調査されています。(Olson, and Olson-Sigg, and Larson, 2008 年)

「**プリペアー・エンリッチ**」の信頼性においては、アルファ信頼性は .75— .85 とあります。

再テストによる調査では、平均相関性は .80 と示されています。

*妥当性と信頼性の他の研究結果はウェブサイトの「[Reserch](#)」のページに掲載されていますのでご参照ください。(www.prepare-enrich.com) 英語のみ